

2013年度グッドデザイン賞受賞展開催

グッドデザイン大賞候補10件および「グッドデザイン・ベスト100」も決定

応用技術課 主任研究員 加悦 秀樹

グッドデザイン賞を主催する公益財団法人日本デザイン振興会は10月1日に2013年度グッドデザイン賞の受賞結果が発表され、10月30日から受賞展が東京ミッドタウンで開催されました。グッドデザイン賞は1957年の創設以来、日本を代表するデザインの評価・推奨の運動として広く知られる世界的なデザイン賞です。商品分野をはじめ建築・プロジェクトなど幅広い領域から応募されるデザインに対して、外見上の印象だけでなく、使い勝手や環境への配慮、社会への提案力など、今日求められるさまざまな観点から審査されています。

2013年度は3,400件の審査対象の中から1,212件の受賞が決定し、発表・展示されました。

■グッドデザイン大賞

グッドデザイン大賞はすべての受賞対象を通じて、2013年度を象徴するデザインとして位置づけられる賞で、審査委員等だけでなく観覧会来場者の投票結果も反映されて決定されます。候補となったのは下記のとおりです。11月7日に受賞結果が発表され、大賞は該当なし、「グローバルデザイン2013」としてGoogleマップが選ばれました。

照明器具	陰翳IN-EI ISSEY MIYAKE
椅子	HIROSHIMA フォールディングチェア
有機発光ダイオードテレビ	EA9800
自転車	ノイズカーゴ
軽自動車	ダイハツタント
自動車	フォルクスワーゲンゴルフ
ロケット	イプシロン
電波望遠鏡	アルマ望遠鏡モリタアレイ
ジャンクション	大橋ジャンクション
地図	Googleマップ



椅子 HIROSHIMA フォールディングチェア

お問い合わせ先

京都府中小企業技術センター 応用技術課 デザイン担当 TEL:075-315-8634 FAX:075-315-9497 E-mail: design@mtc.pref.kyoto.lg.jp

この中で、特に印象的であったのは木製折りたたみ椅子の「HIROSHIMA フォールディングチェア」です。これまで折りたたみ椅子は、強度や耐久性の関係からスチールパイプなどの金属で作られていましたが、本製品は同等の強度や耐久性を確保した上で、木製品特有の軽快なフォルムに仕上がっています。

■グッドデザイン・ベスト100

グッドデザイン・ベスト100は、2013年度グッドデザイン賞受賞対象の中で、審査委員会により特に高い評価を得た100件です。京都からは1件、株式会社クロスエフェクトによる「医療用3D臓器シミュレーター」が選定されました。これは心疾患患者のCTデータから再現されたシミュレーターで患部を事前に確認することにより、手術での精神的かつ肉体的な負担を軽減することが高く評価されました。また鼓動を再現する「拍動型心臓シミュレーター」と連動させることで、本物の心臓が縮んだり膨らんだりする動きが再現されるため、模擬手術に用いるなど新しい外科手術のトレーニング手法としての活用が期待されています。



医療用3D臓器シミュレーター

■京都企業も健闘

京都企業も19件の受賞がありました。前述した株式会社クロスエフェクトは初応募でベスト100入りし、特に優れたデザインと認められる金賞を受賞しました。この他にも医療機器、生産機器などの分野での健闘が目立ちました。

当センターのデザイン担当では、グッドデザイン賞の応募説明会や審査報告会を開催するほか、自社製品をマネジメントの視点で見直して製品価値を向上させる「京都デザインマネジメント勉強会」を開催するなど、中小企業のグッドデザイン賞の取得をお手伝いしています。どうかお気軽にお尋ねください。